

被災木から作ったヴァイオリンを1000人が弾きつなぐプロジェクト

東日本大震災復興支援事業 チャリティーコンサート

講演&ヴァイオリン コンサート

千の音色で
絆
つなぐ
in 下関

「千の音色でつなぐ絆」とは、東日本大震災の津波で流され瓦礫と化した流木をヴァイオリンドクターの中澤宗幸氏がヴァイオリンとチェロとして蘇らせ、1000人のヴァイオリニスト達がリレーのように楽器を受け継ぎながら、千の音色を奏で復興への思いをつなげていくプロジェクトです。

1部 講演会

テーマ：「スライドでみる震災地～「震災直後」と「今」～」
命をつなぐ木魂の会 会長：又川 俊三（またがわ しゅんぞう）

2部 ヴァイオリンコンサート

広島市出身。2006年に17歳でバガニーニ国際コンクール第3位！パリ在住の国際ヴァイオリニスト。

正戸里佳（ヴァイオリン） & 望月優芽子（ピアノ）



Lecture

またがわ・しゅんぞう

又川 俊三

Piano

もちづき・ゆめこ

望月優芽子



Violin

まさと・りか

正戸里佳



11 / 23 (木・祝)
2017
14:00開演(13:30開場)
下関市生涯学習プラザ
海のホール
(083-231-1234)

[入場料]

[プレイガイド]

[お問い合わせ]

全席自由 前売 3,000円 / 当日 3,500円

ドリームシップ・下関市民会館・シーモール「ラン」

083-231-7898 (香河)

◆主催：下関市倫理法人会、下関市中央倫理法人会

◆共催：下関市教育委員会、山口県倫理法人会

◆後援：下関市、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、山口新聞社、COME ON FM
下関市内5ロータリークラブ合同、国際ソロプチミスト下関、下関市PTA連合会



命をつなぐ木魂の会 会長

またがわ しゅんぞう

又川 俊三氏

高知県葉山村(現 津野町)出身。1979年盛岡市にて『ホームクラフト』として創業。2001年1月1日に一般社団法人倫理研究所倫理経営上級インストラクター【第10号】拝命。

現 在はクラフトグループ会長(8社)をつとめる。

感謝・感動の心を経営に生かし、「人生の幸福は感動の数で決る!」「社員教育は全ての業務に優先する」をテーマに“立派な日本人”“燃える感動集団”づくりに活動中!

◇地域活動◇

- 東日本大震災 復興支援 ●ヴァイオリンプロジェクト「木魂の会」会長 ●岩手県倫理法人会 相談役(初代会長)
- 「岩手掃除に学ぶ会」代表世話人 ●NPO法人 盛岡ユースセンター 理事長 ●盛岡 マニラ育英会 理事 ●学校法人 北日本高等学院 理事長
- 岩手県経営研究会 顧問(初代会長) ●小規模企業能力開発推進委員 ●東北起業家大学 講師 ●「感謝感動塾」塾長 ●「感動大学」主宰者



正戸 里佳(ヴァイオリン)

Rika MASATO (Violin)

広島市出身。3歳よりヴァイオリンを始める。弱冠 11 才でモルドバ・フィルハーモニー(ルーマニア)とブルッフのヴァイオリン協奏曲を共演し、ルーマニア国営ラジオで放送された。

2004年 アカシア賞受賞。

2006年 パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第3位受賞(日本人最高位)。

2011年 中国電力エネルギー音楽賞受賞。

2016年 ドミニク・ペカット国際ヴァイオリンコンクール審査員満場一致の第1位および聴衆賞受賞。

桐朋学園女子高等学校音楽科を首席卒業後、同大学ソリスト・ディプロマを経て 2009 年に渡仏。パリ国立高等音楽院修士課程をブルミエ・プリ(一等賞)およびフランソワーズ・ドゥロー賞を受賞し首席で卒業後、同音楽院アーティスト・ディプロマコースを修了。

2016年ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学院アーティストコース修了。

これまでに、ロームミュージックファンデーション、明治田舎生命クオリティオブライフ奨学生、現在はヤマハ音楽支援制度留学奨学生として研鑽を積む一方、フランス、イタリア、スペイン、アメリカ各国のフェスティバルに招待されるなど、パリを拠点に国内外で演奏活動を行っている。

国内では、広響、大フィル、日フィル、札幌、ポーランド放送室内合奏団などのオーケストラと共演し好評を博す。

近年フランスにおいては、2013年パリOECD第900回総会記念コンサートに出演、2015年 在仏日本大使館にてリサイタルを開催、2016年パリのサル・ガヴォーにてチャイコフスキーの協奏曲を演奏する。

ヴァイオリンを長谷川夕子、前橋汀子、工藤千博、原田幸一郎、ロラン・ドガレイユ、パトリス・フォンタナローザ、ピエール・アモイヤルの各氏に師事。

使用楽器は1710年製ジュゼッペ・ガッレリ(フィリウス・アンドレア)。



望月優芽子(ピアノ)

Yumeko Mochizuki (Piano)

桐朋学園女子高校音楽科、同大学・同大学研究科ピアノ科卒業。ピアノを高柳朗子に、室内楽を岩崎淑、有田正広各氏に師事。その後渡仏、パリとマルセイユ・国立地方音楽院、パリ・エコールノルマル高等音楽院にて、サンソン・フランソワ氏の唯一の弟子ブルーノ・リグット氏に師事。同学院卒業にあたり、審査員満場一致にて演奏家資格を授与される。又、アリシア・デラローチャ氏にも師事し、スペイン音楽の魅力に惹かれ、レパートリーに加えている。

これまでカントゥ国際ピアノコンチェルトコンクールにてロマン派・古典派両部門セミ・ファイナリスト、クレ・ドールコンクールにて1位受賞。マリア・カナルス国際コンクールにて名誉ディプロマ賞、サン・ノム・ラ・プレティッシュ国際コンクールにて最高位受賞、ならびに日仏友好賞・聴衆賞・課題曲賞を受賞した。

恩師ブルーノ・リグット氏とは日本とフランスで数回に渡りピアノデュオコンサートを行い好評を博す。

国内外の音楽フェスティバルにも多々招待され、また、世界的なピアニストであるジャン・フィリップ・コラール氏が名誉会員の慈善協会にピアニストとして所属し、音楽を通して医学の発展や病気の子供たちに収益金を寄付する活動を率先して行っている。

2012年、ヴァイオリニスト神谷未穂とのデュオCD「ブーケ・ド・フランス」がN.A.T.よりリリース。2015年夏には、指揮者山田和樹氏によるフランス音楽をテーマにした講座で、ソロピアニストに抜擢される。また、同氏による指揮で、日本フィルハーモニー交響楽団のソリスト団員としてダリウス・ミヨーの「世界の創造」を東京サントリーホールにて共演する。

ビュシーサンジョルジュ音楽院、ランス国立地方音楽院教師を経て、現在後進の指導と共に国内外でソロ・室内楽で幅広く活躍している。

<会場のご案内>



DREAM SHIP(下関市生涯学習プラザ)

〒750-0016 下関市細江町3丁目1番1号

TEL.083-231-1234

- 下関駅より徒歩約15分 ● バス「細江町バス停」下車徒歩約5分
- 地下駐車場あります/80台(有料)

※駐車台数に限りがございます。

お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用下さい。満車の場合は、周辺市営駐車場をご利用下さい。